

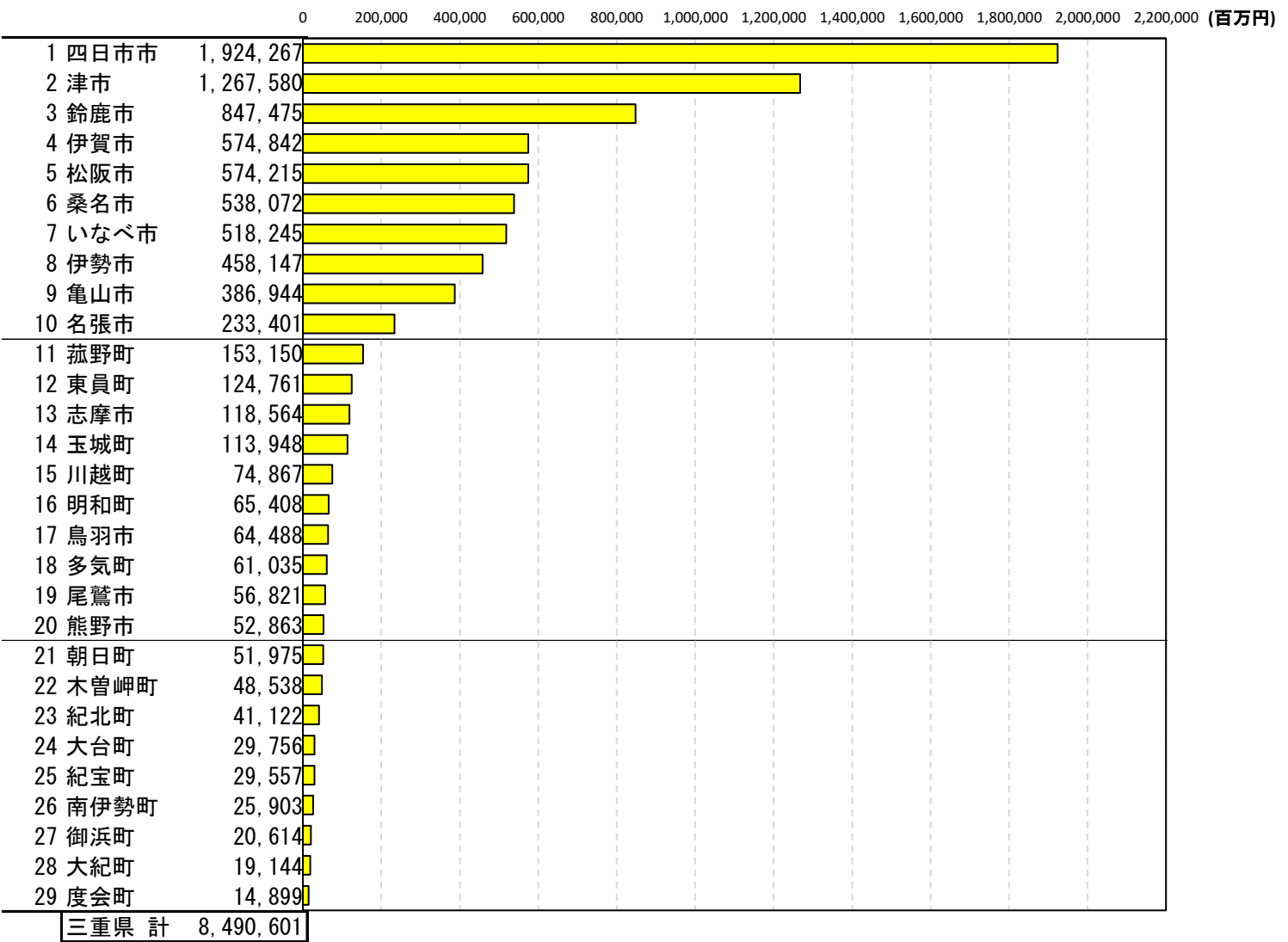
I 市町別にみた令和4年度市町民経済計算の概況

I 市町別にみた令和4年度市町民経済計算の概況

1 市町内総生産

市町内総生産は、四日市市が1兆9,243億円で最も高く、次いで津市(1兆2,676億円)、鈴鹿市(8,475億円)、伊賀市(5,748億円)、松阪市(5,742億円)の順となりました。上位3市の総生産合計は、県内総生産の47.6%を占め、1位から3位までの順位は比較可能な平成23年度以降、12年間同じとなっています。

(図表4) 市町内総生産



(図表5) 過去5年間の市町内総生産上位10市町

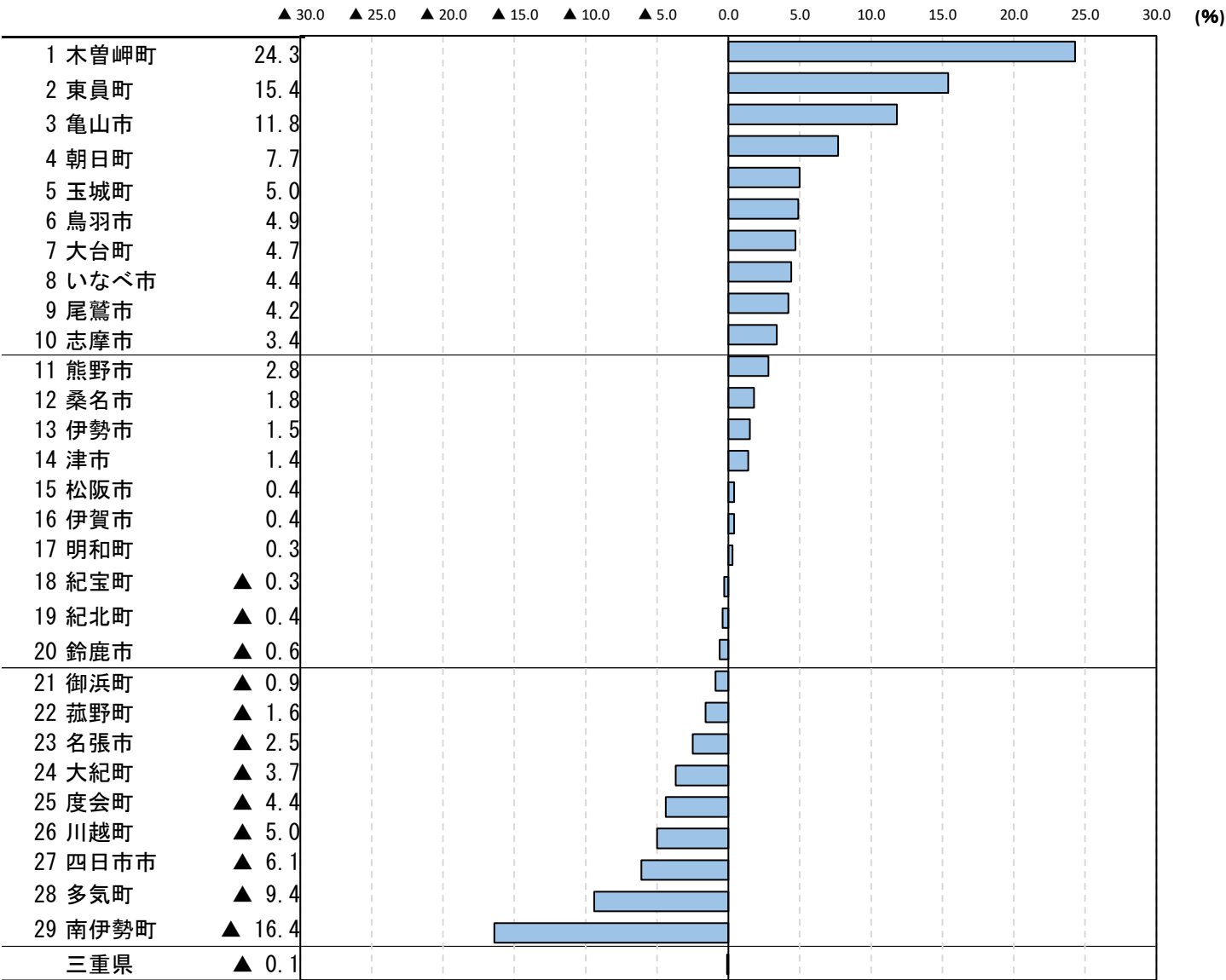
(単位：百万円)

順位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
1	四日市市	2,164,835	四日市市	2,176,920	四日市市	1,853,728	四日市市	2,100,209	四日市市	2,049,052
2	津市	1,266,432	津市	1,295,474	津市	1,263,201	津市	1,247,874	津市	1,249,652
3	鈴鹿市	824,600	鈴鹿市	848,700	鈴鹿市	854,567	鈴鹿市	852,925	鈴鹿市	852,457
4	松阪市	588,015	松阪市	598,265	松阪市	579,375	松阪市	569,645	伊賀市	572,790
5	桑名市	553,590	伊賀市	548,575	伊賀市	532,680	伊賀市	545,310	松阪市	571,719
6	伊賀市	537,967	桑名市	523,480	桑名市	507,227	桑名市	495,288	桑名市	528,665
7	いなべ市	463,624	いなべ市	508,700	いなべ市	475,413	いなべ市	467,156	いなべ市	496,585
8	伊勢市	452,093	伊勢市	452,098	伊勢市	449,472	伊勢市	435,086	伊勢市	451,161
9	亀山市	307,465	亀山市	286,775	亀山市	283,240	亀山市	299,273	亀山市	346,048
10	名張市	266,047	名張市	265,594	名張市	246,671	名張市	235,187	名張市	239,407

2 対前年度増加率

市町内総生産の対前年度増加率をみると、木曽岬町が24.3%増と最も大きく、次いで東員町が15.4%増、亀山市が11.8%増、朝日町が7.7%増、玉城町が5.0%増など17市町で増加となりました。一方で、南伊勢町が16.4%減、多気町が9.4%減、四日市市が6.1%減、川越町が5.0%減、度会町が4.4%減など12市町で減少となりました。

(図表6) 対前年度増加率



(図表7) 過去5年間の市町内総生産の対前年度増加率上位10位

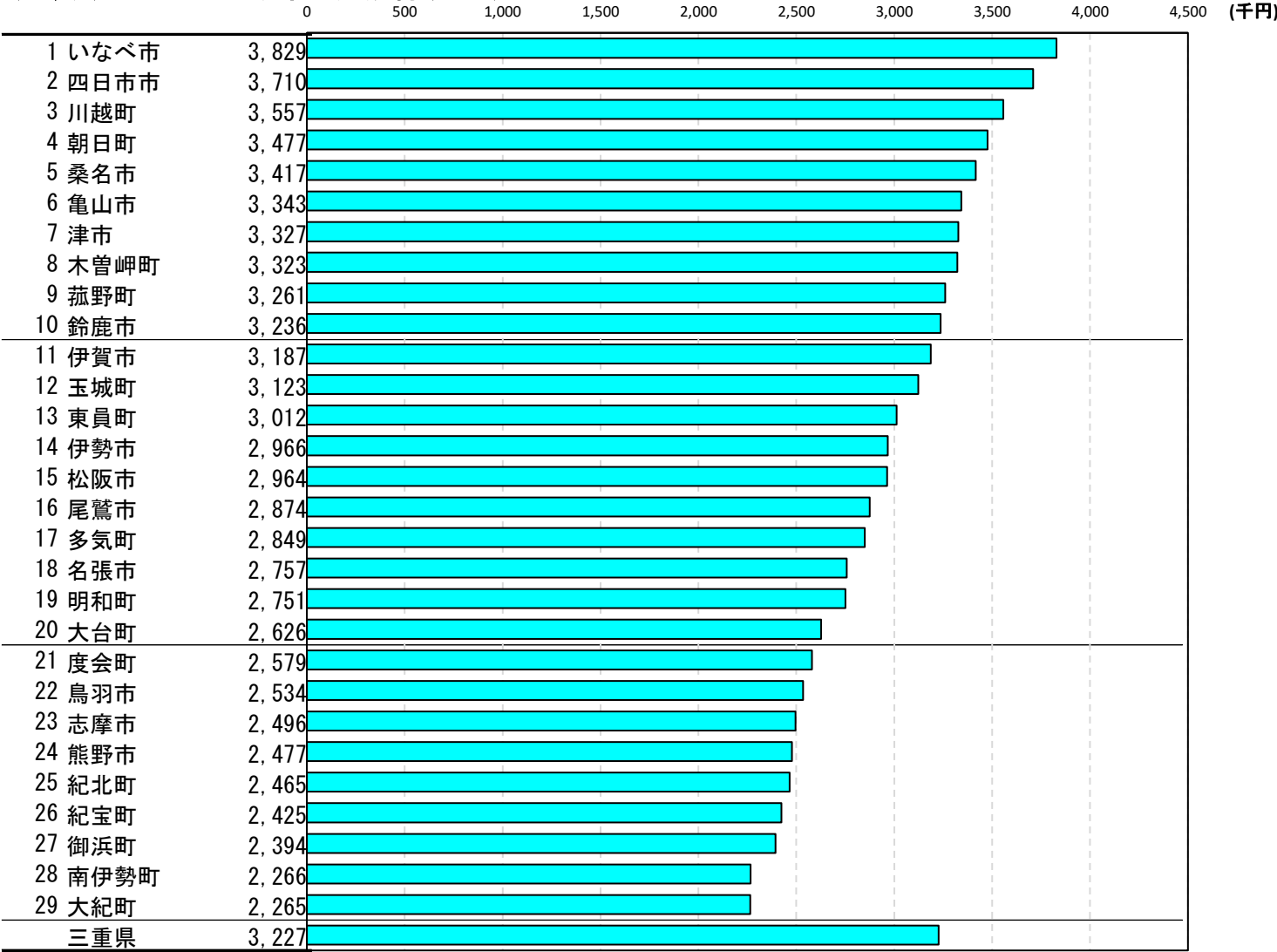
(単位：%)

順位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
1	四日市市	13.3	いなべ市	9.7	紀宝町	17.5	朝日町	17.4	木曽岬町	22.9
2	朝日町	13.2	東員町	8.2	御浜町	14.4	四日市市	13.3	玉城町	21.4
3	いなべ市	6.7	木曽岬町	5.0	大紀町	12.1	亀山市	5.7	亀山市	15.6
4	木曽岬町	5.9	菰野町	3.6	尾鷲市	7.1	伊賀市	2.4	朝日町	12.0
5	桑名市	5.6	鈴鹿市	2.9	大台町	6.3	御浜町	0.3	南伊勢町	9.9
6	松阪市	5.4	玉城町	2.9	度会町	3.5	鈴鹿市	▲ 0.2	熊野市	8.3
7	明和町	5.1	津市	2.3	玉城町	2.5	度会町	▲ 0.9	東員町	7.0
8	度会町	4.5	伊賀市	2.0	熊野市	1.5	菰野町	▲ 0.9	桑名市	6.7
9	伊賀市	4.5	松阪市	1.7	紀北町	1.5	明和町	▲ 1.1	度会町	6.6
10	名張市	4.2	多気町	1.4	鈴鹿市	0.7	津市	▲ 1.2	いなべ市	6.3

3 一人当たり市町民所得

一人当たり市町民所得をみると、いなべ市が382万9千円で最も高く、次いで四日市市(371万円)、川越町(355万7千円)、朝日町(347万7千円)、桑名市(341万7千円)の順となりました。
以下、亀山市、津市、木曽岬町、菰野町、鈴鹿市までの10市町の一人当たり市町民所得が、一人当たり県民所得(322万7千円)を上回りました。

(図表8) 一人当たり市町民所得(千円)



※本書において、一人当たり市町民所得は、企業の所得などを含んだ市町民経済全体の所得水準を表すものであり、住民個人の所得や賃金水準を表すものではありません。

(図表9) 過去5年間の一人当たり市町民所得上位10市町

(単位：千円)

順位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
1	いなべ市	3,889	いなべ市	4,044	川越町	3,536	四日市市	3,456	いなべ市	3,712
2	川越町	3,825	川越町	3,815	四日市市	3,391	いなべ市	3,427	四日市市	3,630
3	四日市市	3,734	四日市市	3,783	桑名市	3,204	川越町	3,394	川越町	3,529
4	朝日町	3,462	朝日町	3,484	津市	3,195	朝日町	3,182	朝日町	3,370
5	桑名市	3,369	桑名市	3,362	いなべ市	3,180	桑名市	3,155	桑名市	3,305
6	津市	3,321	津市	3,336	朝日町	3,137	津市	3,095	津市	3,225
7	亀山市	3,293	伊賀市	3,330	鈴鹿市	3,038	菰野町	3,028	亀山市	3,198
8	伊賀市	3,289	菰野町	3,286	菰野町	3,028	鈴鹿市	3,026	菰野町	3,180
9	菰野町	3,244	亀山市	3,248	伊賀市	2,968	亀山市	2,974	鈴鹿市	3,144
10	鈴鹿市	3,206	鈴鹿市	3,247	亀山市	2,904	伊賀市	2,913	木曽岬町	3,103

4 一人当たり市町民所得の変動係数

一人当たり市町民所得の市町間におけるバラツキを表す変動係数は3年連続増加し、14.92となりました。

(図表10) 一人当たり市町民所得の変動係数



※この項において、「変動係数」は、全県に対する市町の開差率を相対的に表しています。変動係数は、小さいほど一人当たり市町民所得の市町間におけるバラツキが小さいことを表し、逆に、大きいほどバラツキが大きいことを表しています。

「変動係数」＝「市町の一人当たり所得の標準偏差」÷「市町の一人当たり所得の平均値」×100